

仕 様 書

1. 工事名称

水産技術センター濾過揚水ポンプ更新工事

2. 概 要

- (1) ろ過揚水用ポンプの搬入、据付、接続、調整等一式
- (2) ポンプに接続する吸込配管、吐出配管の搬入、据付、接続、調整等一式

3. 要求仕様

(1) ろ過揚水用ポンプの更新等

- ① 本ポンプは濾過海水を揚水するもので、腐食および連続運転に耐えうる堅牢な構造とすること。
- ② 揚程 **19m** 時に、揚水量 **3000L/min** 以上であること。
- ③ 緊急時に素早く修理および部品交換ができるよう国産品とすること。
- ④ 更新するポンプに求める能力は以下のとおりとする。
 - a. 口径は吸込：**150A(JIS10K 相当)**、吐出：**150A (JIS10K 相当)** とすること。
 - b. 軸封装置は、内部注水方式メカニカルシールとし、使用液による結晶等が発生した場合は、洗浄できる構造とすること。
 - c. メカニカルシール摺動部材質は、**Sic/Sic** とし、接液するスタフリングボックス、固定環カバーは耐蝕性を有する樹脂製とすること。
 - d. 主軸の材質は、**SUS316** とし、軸スリーブは **TB340** とすること。
 - e. インペラの材質は、**PDCPD** とすること。
 - f. メカニカルシールのスプリングは、マルチタイプとし摺動面圧を一定にする構造とする。また位置は大気側にセットすること。
 - g. ケーシングはバックブルアウト構造とし、分解が容易にできる構造とすること。また、材質は、**PDCPD** とすること。
 - h. ポンプに使用する電動機は、**18.5kW×200V×60Hz×4P** とし、トップランナーモーターとすること。
 - i. カップリングガードは安全を考慮し、密閉型とすること。

※参考機種（ポンプ）

荏原製作所 **150FPSM29145** 又は同等品以上

(2) 接続する配管の接続等

- a. ろ過海水受水槽からポンプまでの吸込配管、及びポンプからろ過海水送水管までの立ち上がり吐出配管を更新すること。
- b. 組み換え経路については、別添の図面に基づいて施工すること。
- c. 配管の支持金具は、**SUS** 製を用いること。
- d. 吸込配管は、ろ過海水受水槽からポンプまでの間に、レジューサー、フレキシブル継手、バタフライバルブ、レジューサーを設置すること。
- e. 受水槽から吐出配管は、既設配管からポンプまでの間に、バタフライバルブ、水撃防止器、スイングチェックバルブ、フレキシブル継手を設置すること。

※ 参考機種（水撃防止装置）

TOZEN 水撃防止器ムーハ **MH-150** 又は同等品以上

4. その他

- (1) 施設の機能、執務、運営等に支障のないよう施設管理者及び監督職員と十分協議し、振動、騒音の発生する工事等については、事前に施設管理者に了解を得ること。

- (2) 工事用水、電力等を施設の既存設備から使用する場合は施設管理者と十分協議を行うこと。

また、設備の分岐に要する費用及び使用料は請負者の負担とする。